

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん載っています

作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

今年も始まりました。 (悦)

数日前まで暖かい日が続いていたのに、今日は曇りで15時から雨という予報で肌寒い一日でした。

ゲートから第一駐車場までの道路脇には、簪のように花を下げたウリカエデがお出迎えます。

今年は新メンバーが9人も入られ、例年に増して賑やかな観察会になりそうです。

今回は、新メンバーと一日参加の方のグループ、2年目以上のメンバーのグループの2班に分かれて、沢沿いの小径→山頂コース→(頂上)→中央コース→(池)→南コースを巡りました。

雲って寒いので蝶は飛びませんでした。が、ミソサザイ、イカル、センダイムシクイの声に癒されました。



市民の森に春が来た！ (洋) 写真(悦)

・黄緑色のクロモジの花を間近に見れた。枝の香りに癒された。

・スミレが遅くたくさん咲いていた。それぞれの特徴や花びらの微妙な色の違いを資料と照らし合わせて再確認できた。



ニオイタチツボスミレ アカネスミレ

冬の間の壮絶な闘い (森) 写真(矢)

今年は2年目になったので、参加者の方々と顔見知りになり、和気藹々とした楽しい観察会ができました。初めて野生の鹿の骸骨を見て冬

の間の壮絶な生との闘いを見たように思いました。観察会では、自然界のいろいろな生の営みを知る事が出来て、とても興味深いです。



記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。

《取扱所》 茅野市尖石縄文考古館
茅野市北山 カフェ 午後の森
《問合せ》 NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会
☎: 0266- 75-1772

スミレ眼 (SU)

丸い葉で葉脈が赤紫色のスミレに遭遇。

アカフタチツボスミレかも…? とのことなので、帰宅後にネットで検索してみました。

ところが、アカフタチツボスミレの葉は先端が尖っている。

では、森で見たあのスミレはアカフタチツボではない…

そういえば、すべての葉の葉脈が赤紫色だったわけでもなかった。どなたか教えてください、正体を。



検討: (悦)

このスミレは、文一総合出版「スミレハンドブック」に記載されたタチツボスミレの特徴を備えていて、そして葉に赤い斑が入っているため、タチツボスミレの1品種のアカフタチツボスミレと思われます。葉の形、斑の濃淡は個人差(?)。タチツボスミレは、白花等、品種が多くあるようです。ま、タチツボスミレの仲間ということで、どうでしょう。

ヤブサンザシ (悦)

沢沿いの小径で 2020 年に葉だけを観察してスグリとの仲間として記録していました。今年花が観察でき、ヤブサンザシであることが分かりました。



4月観察した昆虫・鳥 (馬)

<昆虫>

- ルリタテハ②112



- ヒオドシチョウ②112
- スギタニルリシジミ②111
- ミヤマセセリ②117
- オオムラサキ幼虫②114
- ウスタビガ(中身未確認)②120
- ヤママコ(中身未確認)②119
- クスサン(中身未確認)②119
- <鳥>
- ミソソザイ(鳴声)
- イカル(鳴声)
- センダイムシクイ(鳴声)
- カラ類(鳴声)

4月観察した花 (悦)

- ★ダンコウバイ①66
- ★アブラチャン①66
- ★ウリカエデ①68
- ★クロモジ
- ★イヌナズナ
- ★バッコヤナギ①126
- ★ネコノメソウ①73
- ★コクサギ①137
- ★ヤブサンザシ
- ★キブシ①67
- ★タネツケバナ
- ★コブシ①68
- ★マルバスマシ①78
- ★ミヤマウグイスカグラ①67
- ★アケボノスミレ②70
- ★ヒナスミレ②70
- ★カキドオシ①75
- ★タチツボスミレ①77
- ★ニオイタチツボスミレ①77
- ★アカネスミレ②91

初めての市民の森



●大切な自然に対して知識の無さを痛感。すぐ復習！（樋）

●市民の森に生えている植物の紹介だけでなく、植物と昆虫の関係までに及んだお話が聞けてよかったです。

例えば、エゾエノキとオオムラサキの共生関係など、勉強になりました。（亨）

●季節の移り変わりの速度が変わったといえども、それに対応して、春を感知した森の生き物たち。その姿は可憐なのに勇ましく、励まされました。

初参加のわたしたちにも、わかりやすくその魅力を説明して下さった会に感謝いたします。（珠）

●春の山の様々な植物をゆっくり観察できた貴重な一日になりました。

初めての参加でしたが、資料等用意していただき、また、丁寧な説明をしていただいて、とても分かりやすく楽しく観察できました。本当にありがとうございました。（初）

●ゆっくりじっくり植物観察。

情報が Too Much で頭が爆発気味でしたが、とても楽しい時間でした！

木や蝶や菌類の繋がり、どれをとってもなくてはならない存在。このつながりを遮断しないよう、ずっと循環していくよう、私たちが今できることをやっていかななくては、と思いました。（奈）

●私が一番印象に残っていることは植物たちが生きて行くためにそれぞれ戦略を持っていることです。

今までは、春だ！芽吹きだ！お花だ！と感嘆符だらけでみていましたが、それは、それぞれの植物達がたくさんの戦略のもと、完成させているんだということを知り、複雑で、しかしスマートにやりこなしていく姿に、カッコ良いな！！と思いました。うまく表現出来ませんが、奥深くとても楽しい時間をいただきました。

朝ドラの主人公が地べたに寝そべて見入ってしまう気持ちがよく分かりました。（新）

楽しい観察会、ありがとう（ワ）

ウメガサソウ、花が咲くのが楽しみです。

近くには、イチヤクソウも生えていましたので、見比べてみたいです。茨城県のひたち海浜公園では、オオウメガサソウを見ましたので、そちらとの対比もしてみたいです。アワブキの新葉、葉脈が端正だったのが、印象的でした。ガマズミの蕾、薄いピンク色がとても可愛い感じでした。



ウメガサソウ



アワブキの新芽



ガマズミ属の蕾

楽しいね観察会（ロ）

●頂上の枯草の中にフジツボ？硬いフデリンドウの花芽、5月の月例はきっと花盛り。

●枯草ばかり思っているとスズメノヤリの花が咲いていました。

●最高傑作と思えるウスタビガの繭、落下防止の安全対策万全です。



フデリンドウ



スズメノヤリ



ウスタビガの繭

初めての市民の森（続き）



●多くの植物と出会えた一日で素敵な時間でした。すみれにはたくさんの種類があること、「アブラちゃん」というかわいい名前の植物、クロモジの良い香り、大空に向かってまっすぐ伸びる朴ノ木。次回からはメモや写真が撮りやすいように荷物を工夫しようと思いました。

途中でいただいた手作りのキャラメルはとても美味しかったです。ご馳走様でした。

お昼のお弁当はもっと楽しめたかった。

夫からも「食べるのに時間がかかるのでお昼時間をもう少し長くとってくださると助かります」と。（山2）

吉田山にも春が（益）

あれから一年が経ちました。早いよな、。

季節は巡り、吉田山にも春が来ました。

昨春観た木や草花と再会出来て、またそれぞれに詳しく説明を受けて、楽しい有意義な観察会でした。



去年の思い出写真

①ウワミズザクラ（順）

足元に無数に出た高さ5cmほどの小さな2枚葉、実生のウワミズザクラの子葉でした。数十年後この子たちのいくつが大樹に生長し花をつけられるかな。自然の厳しい未来を前に「ガンバレよ！」と声をかけたくになりました。



馬場班宿題（昭）

アカマツの葉の黄色い粒粒が解りました。長野県林業総合センター発行のミニ技術情報によると、葉さび病で、「4~5月に針葉に長さ0.5~4mm、幅1~2mmの黄橙~橙赤色のふくろ状隆起物（さび胞子のう）が散生または、鎖生する。やがてふくろ状隆起物の表皮が破れ、さび胞子が飛散し、針葉はしだいに生気を失って灰白色となり枯れる。」とありました。



当日見たもの 写真(ロ)



20日に再確認

②コクサギ

ツヤツヤと輝く葉をちぎると何とも言いえないニオイのこの植物は漢字で書くと「小臭木」。この字を見た途端、感じた臭さは倍増しました。和名の印象は大事ですね。

その後に見た「クサギ」は葉が未開出でしたが、さて、こちらはどんなニオイなのでしょう…嗅いでみたい？嗅いでみたくない？



観察会の多様性？（矢）



①



②



③

①鳥の声に誘われ、新緑の道をみんなでスタート！

②途中・3人で何かを検証・2人で何かを見上げ・1人で何かを確認

③それでもワンチーム。速足組はゆっくり組を待って一緒に昼食。

お互いに学び合い、それぞれの個性に添った、こんな観察会あっていいよね！